取扱説明書

平成24年8月発行（6）

【重要】●このたびは、レッグマジックXをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
・本製品はこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
・ご使用の前に必ず「安全にお使いいただくために」をお読みください。
・取扱説明書および保証書は大切に保管し、必要なときにご利用ください。

exabody®

LEG MAGIC® X

レッグマジック エックス

レッグマジックX 取扱説明書

カラダを変えて、
人生を変えよう！

重要・安全にお使いいただくために

レッグマジックXをご使用になる前に、本書の説明や図、およびDVDをご覧になり、正しく使用してください。
エクササイズ・プログラムは、以下に述べられていること以外にも、必ずご自身の正しい判断のもとに行ってください。
ケガや事故の原因になりますので、この取扱説明書に記載のない目的・方法では絶対にご使用にならないでください。

安全にお使いいただくために

●取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。誤った使い方は、けがや故障の原因となります。
●普段から運動をされない方や高齢者の方は、健康診断を受けてから運動されるか、無理をしないで徐々に運動量を増やすことをお薦めいたします。
●無理な運動は逆効果です。常に自分の体力に合った運動を心がけてください。適度な運動を続けることが大切です。

■表示内容を無視して、誤った使用をされたときに生じる危害や損害の程度を、下のような表示で区分して説明しています。

⚠警告	「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容

⚠注意	「人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される」内容

ユニットに添付された取扱説明シールの指示が守られずに生じたケガや破損に対する一切の責任は負いかねます。

⚠警告

次のような方はご使用にならないでください。

●16歳未満の方は、保護者の監督の下使用させてください。また、けが防止のため、小さなお子様には使用させないでください。
●加療中および、加療が必要な方は医師または理学療法士の指導の下、使用可否をご確認ください。
●運動器具を使用して、腰や関節などに痛みや違和感を感じるときや、体調が悪くなる場合はただちに使用をやめてください。無理をして使用すると健康を損なう場合があります。使用をやめても改善しない場合は医師にご相談ください。
●体調がすぐれない時は使用しないでください。
●めまいをおこして体のバランスを崩したり、意識を失ったことがある方。
●妊娠中の方および可能性のある方。
●体重が110ｋｇを超える方。

次のような方は医師（主治医）にご相談の上、ご使用ください。

●出産後6週間以内の方。

⚠注意

使用上のご注意

●足を閉じる運動は関節に負担がかかりますので、無理に閉じないで、徐々に閉じる幅を狭めてください。
●ペダルに足を乗せるときはペダルが動きますので、ハンドルを持ち、体を支えるようにして、片足ずつ乗せてください。

⚠注意

●平らで安定した場所に設置して、ご使用ください。思わぬケガの原因になります。

●器具のまわり最低1メートル四方には何もないことを確認してください。エクササイズ中のケガにつながるおそれがあります。

●乗降の際は、常にハンドルバーを持ってください。また、ご使用中の乗降は、危険ですので避けてください。

●ハンドルバーにもたれかからないようにしてください。転倒の危険があります。

●器具を設定したり、使用するときは、指や手が可動部分に挟まれないようにご注意ください。思わぬケガの原因になります。

●動きやすく滑りにくい服装をしてください。ポケットの中は空にし、動きを妨げたり屈伸時に体にぶつかるようなベルト類は外してください。

●ゴム製やビニール製の運動着は着ないようにしてください。発汗の蒸発を妨げ、体温が異常に高くなる場合があります。

●靴底に滑り止めがついている運動に適した靴を使用してください。また、靴ひもがある靴はひもをきちんとしめて使用してください。

●裸足・スリッパ・スカートなどではご使用にならないでください。可動部分に挟まり、思わぬケガをしたりマシンを破損することがあります。

●エクササイズ中にはヘッドホンステレオを使用しないでください。コードが部品にからまるおそれがあります。

●徐々に体を慣らすよう心がけてください。最初から急激に運動量を増やすと体調を崩すおそれがあります。DVDで実演されているテンポより早く運動をしないでください。

●自然な呼吸を心がけ、運動中に息を止めないでください。過度なトレーニングは避け、会話を続けることができる程度にしてください。

●本製品を同時に二人以上でご使用にならないでください。

●他の人が本製品を使用しているときは、手、足、もしくは物を器具にのせたり近づけたりしないでください。可動部分に挟まり、思わぬケガをすることがあります。

●長時間同じ場所でご使用になると、レッグマジックXと床との接地面にゴムの跡がついたり、床へのくぼみ、キズなどの原因になります。

●ローラーの摩耗などにより、カスが落ちる場合もありますので、必要に応じ、床を保護するためのマットなどをご使用ください。

本製品の用途について

本製品は一般家庭で個人が使用するために製造されました。

●業務用として体育施設などで、その他不特定多数の方でのご使用はしないでください。

製品の保守・点検に関して

●破損、ねじのゆるみなどがないか、使用前に必ず点検してください。異常がある場合は使用しないでください。

●器具は清潔に保ってください。使用前後はレール、足置きおよびハンドルバーについた汗、埃、もしくはその他の汚れを、やわらかで清潔な布でふき取ってください。

●事故防止のため、取扱説明書で指示されている部品（当社が推奨または販売している部品）のみご使用ください。

●レールやローラー等に異物が付着したまま使用すると故障およびケガの原因となります。

●破損・故障・ケガ・事故の原因になりますので改造・分解はしないでください。

●本製品を水にぬらさないでください。万一、ぬれた場合は乾いた布などで速やかにふき取ってください。

●長くお使いいただくために、トレーニングチューブには使用後ベビーパウダーかタルカムパウダーを軽く振りかけて、鋭利なものから離して、箱に入れ室温で保管するか、暗い場所に吊るしてください。また、トレーニングチューブは結んだまま保管しないでください。

●お子様が手に触れられるところでは保管しないでください。

製品の廃棄に関して

製品の廃棄方法

●廃棄する地域の行政・自治体の指示に従い適切な方法で廃棄してください。

レッグマジックXをお選びいただきありがとうございます。

レッグマジックの開発者ニールは、子供を産んでからというもの、ジムに行く時間などなく、家にエクササイズ用のスペースもないと嘆く妻のために、折りたたんで持ち運びができ、簡単で使いやすいエクササイズマシンを作りました。それがレッグマジックなのです。そして、さらにみなさんに満足していただけるよう、エクサボディが独自にレッグマジックの進化版を開発しました。それが今回お届けしたレッグマジックXなのです。

皆様にもきっとご満足いただける商品だと自負しております。
末永くご愛用いただきますようよろしくお願いいたします。

はじめに

レッグマジックXをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

<目次>

2 重要・安全にお使いいただくために

4 はじめに/目次

5 各部の名称

6 レッグマジックXを組み立てよう

8 エクササイズを始める前に

10 レッグマジックXのエクササイズ

12 スプリングを用いたエクササイズ

13 エクササイズの負荷を上げよう（負荷調節ブロック：別売）

14 レッグマジック燃焼カウンター/健康歩数計（別売）

15 アフターサービス（必ずお読みください）

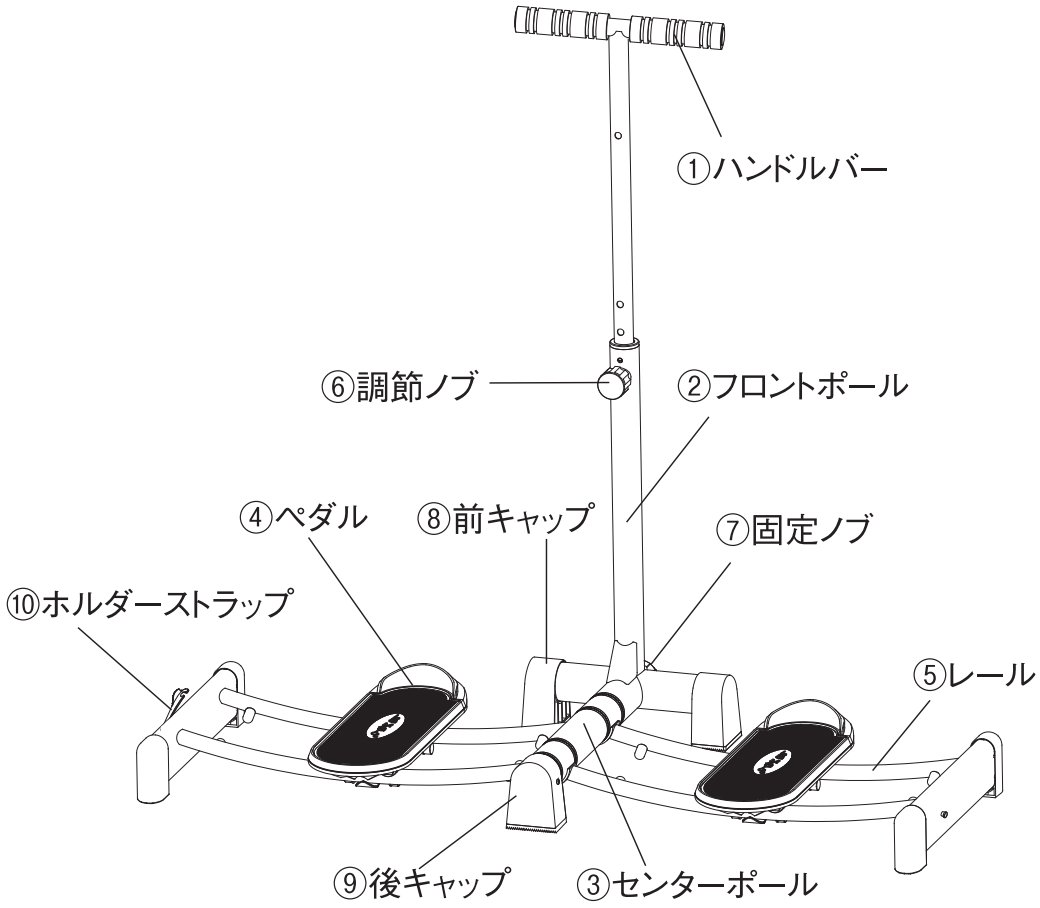
この取扱説明書のいかなる部分も、株式会社オークローンマーケティングによる書面での同意なしに、電子的、機械的もしくは他の方法で、いかなる形態においても、複製もしくは利用することは禁じられています。

＊この説明書は必ず保管してください。

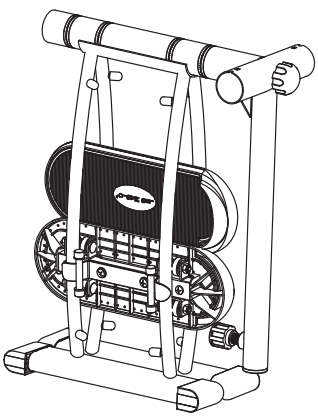
Parts & Accessories

各部の名称

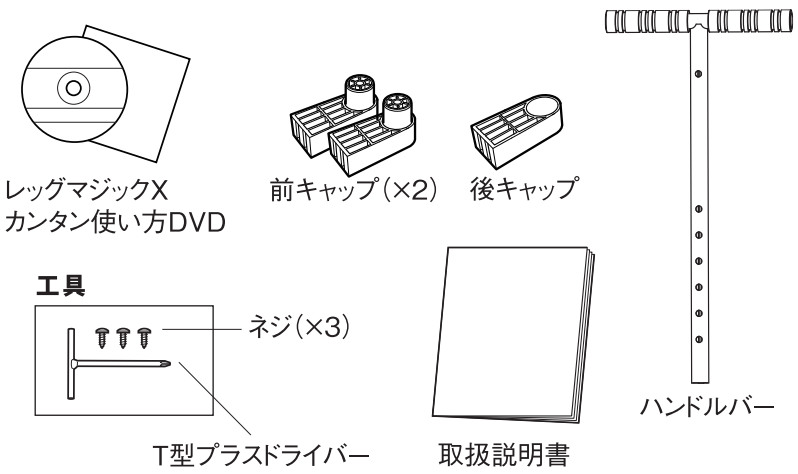
すべての部品を袋から出し、下図のように各部位がそろっていること、および、破損していないことを確認してください。



【本体】



【同梱物】



※実際の製品とイラストの形状が異なる場合があります。

Assembly Instructions

レッグマジックXを組み立てよう

レッグマジックXは誰もが簡単に組み立てて、すぐにご使用になれるように設計されています。

⚠注意

●組み立てのときに、床を傷つけたり、汚したりする恐れがあります。新聞紙や布で床を保護して作業してください。

●本体の両ペダルは固定されていません。開封時および組み立ての際は、手などにペダルがぶつからないように十分ご注意ください。

※以降の操作説明で「前」、「後」、「左」、「右」などの位置にかかわる表現は、レッグマジックXの正面に立って正面を向いている体勢を前提にしています。

1

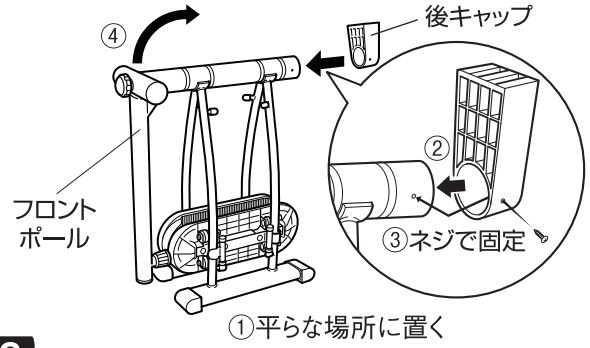
①本体を平らな場所に置きます。

②後キャップをセンターポールに強く押し込み、センターポールのネジ穴と後キャップのネジ穴を合わせます。

※ネジ穴を合わせると、後キャップが少し斜めになる場合があります。後から固定ノブを緩めることで調節できますので、この工程ではそのまま組み立ててください。

③同梱のT型プラスドライバーを使い、ネジで固定します。

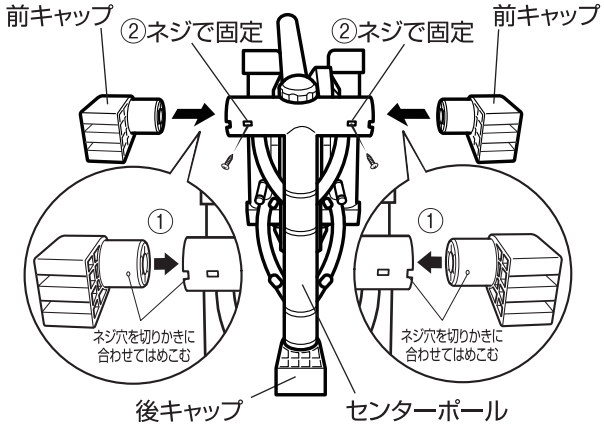
④本体を矢印の方向に持ち上げて置きます。



2

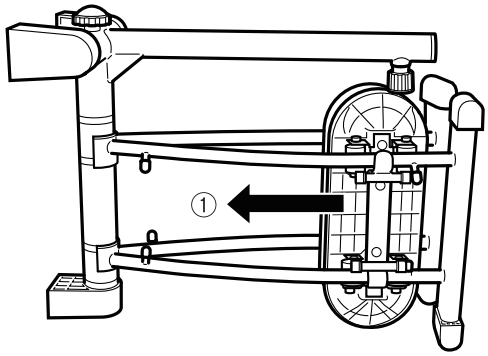
①切りかきに合わせて前キャップをセンターポールに強く押し込み、センターポールのネジ穴と前キャップのネジ穴を合わせます。

②同梱のT型プラスドライバーを使い、ネジで固定します。



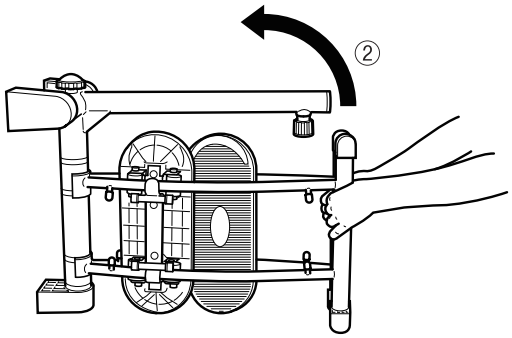
3

①ペダルを矢印の方向に移動します。



②本体を矢印の方向に持ち上げて置きます。

立たせた際、本体がぐらつかないことを確認してください。



後キャップと前キャップの下にレッグマジック負荷調節ブロック(別売)を取り付けると、より傾斜のあるレール位置でトレーニングができます。

4

⚠注意

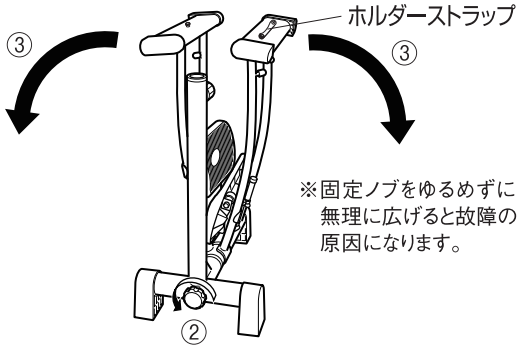
●固定ノブをゆるめるときは、レールを押さえて作業してください。レールが広がって思わぬけがをする恐れがあります。

●レールを広げるとき、ペダルが動きます。指や手を挟まないように注意してください。

①ホルダーストラップを外してください。

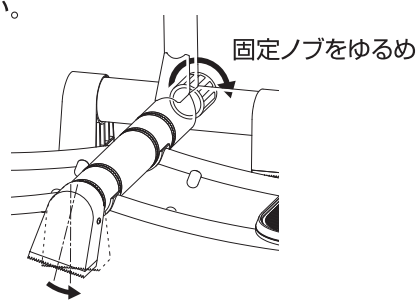
②左右のレールを押さえながら、固定ノブを反時計回り方向に回してゆるめてください。

③左右のレールを床に向けて広げます。



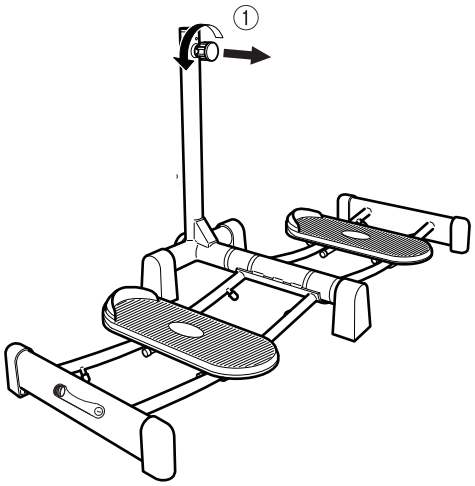
④固定ノブを時計回りに回して、締めます。

※後キャップの底面が床と完全に接しているかを確認してください。バランスが悪い場合は、固定ノブをゆるめ、後キャップが床と完全に接するように、後キャップの向きを調節してください。



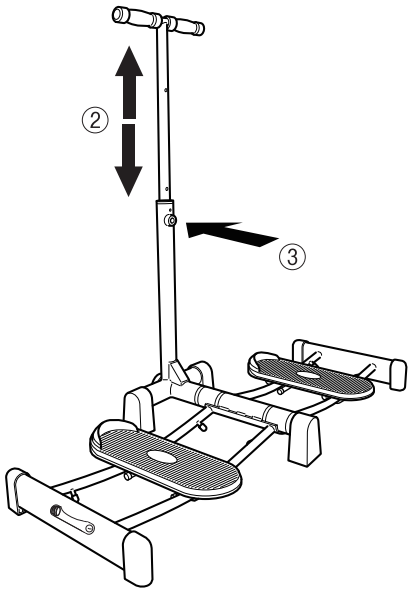
5

①フロントポールの調節ノブを反時計回りに回し、調節ノブを取りはずします。



②フロントポールにハンドルバーを差し込み、調節ノブを取りはずした穴と、ハンドルバーの穴が合うように、ハンドルバーを差し込む深さを調節します。
運動時は、ハンドルバーの上面が腰の高さになるように合わせる穴を選択してください。

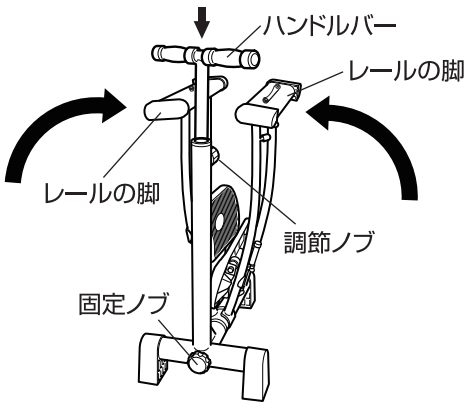
③調節ノブをセンターポールの穴に差し込み、時計回りに回して締めます。
トレーニングを始める前に、調節ノブが固く締まっていることを確認してください。



●収納するときは図に示す形にして保管してください。

①ハンドルバーを持ち、調節ノブを反時計回りに回してゆるめ、ハンドルバーを止まるまで下げ、調節ノブを時計回りに回して締めます。

②固定ノブを反時計回りに回してゆるめ、左右のレールの脚を持ち上げてたたみ、ホルダーストラップで留めてから、固定ノブを時計回りに回して締めます。



※レールの脚が不意に倒れることを防止するため、壁に立てかけるようにして保管してください。

※ホルダーストラップを止める時は、左右のペダルを同じ高さで重ねないでください。破損するおそれがあります。

Getting Started

エクササイズを始める前に

コレだけは知っておこう
～器具編～

**P6.「レッグマジックXを組み立てよう」をよく読んで、
正しく組み立てられていることを確認してください。**

■ハンドルバーの高さ調節

ハンドルバーの上面が腰の高さになるように、ハンドルバーの高さを調節してください。

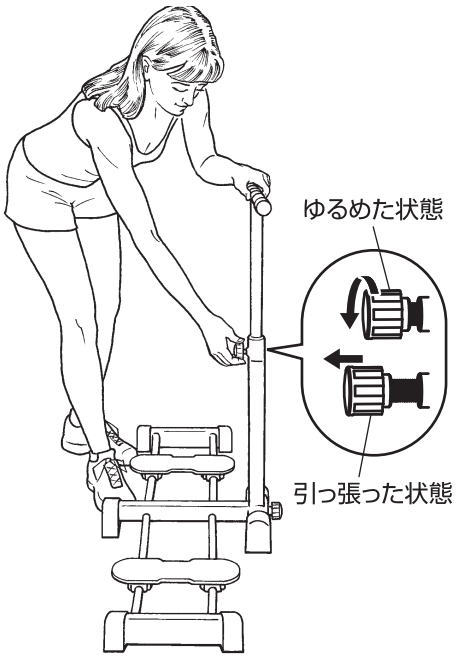
①レッグマジックXの後ろに立ちます。

②ハンドルバーを片手で握ります。

③もう片方の手で調節ノブを反時計回りに回してゆるめて引っ張りながら、ハンドルバーを上下に動かします。
ハンドルバーには穴があります。ハンドルバーの上面が腰の高さになるように調節します。
※調節ノブを引っ張るのをやめてハンドルを少し上下させるとハンドルの穴とノブのピンの位置があって、ノブがもとの位置に戻ります。

④調節ノブを時計回りに回して、しっかり締めます。

⑤トレーニングを始める前に、ハンドルバーがきちんと固定されていることを確かめてください。



⚠注意

●レッグマジックXのペダルに乗ったままでハンドルバーの高さ調節をしないでください。ペダルが思わぬ動きをしてけがをする恐れがあります。

Getting Started

エクササイズを始める前に

コレだけは知っておこう
～エクササイズ編～

●ウォームアップ

エクササイズの開始時およびエクササイズの区切り毎に、5分から10分の軽めのウォームアップを行うことで、筋肉がほぐれ、これから始める運動の準備となるだけでなく、ケガを予防し運動能力を最大限に引き出すことができます。

ウォームアップでは、心拍数を徐々に上げ、筋肉を解きほぐすような無理のない有酸素運動（ウォーキングなど）を行ってください。

ウォームアップの後には、5分から10分のストレッチ運動も行なってください。ストレッチ運動は、次頁からの「ウォームアップおよびクールダウン時のストレッチ」を参照し、無理なく筋肉を軽く伸ばす程度までにしてください。ゆるやかに、リズミカルに、落ち着いて手足を動かすようにしましょう。

●クールダウン

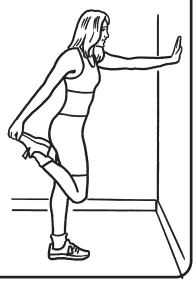
エクササイズが終わったら、クールダウンを行ってください。クールダウンは、5分から10分の簡単な運動とストレッチです。ストレッチは、次頁からの「ウォームアップおよびクールダウン時のストレッチ」を参照し、無理なく筋肉を軽く伸ばす程度までにしてください。ゆるやかに、リズミカルに、落ち着いて手足を動かすようにしましょう。

●ストレッチ

ストレッチ運動を行なうときは、はずみをつけた動きをしたり、急に動いたりせず、ゆっくりと滑らかに行なってください。筋肉にわずかな張り（痛みではなく）を感じるようになるまでストレッチを行い、20〜30秒の間伸ばしたままにしてください。ゆっくり、リズミカルに呼吸をし、息は止めずに行いましょう。常にカラダの左右均等にストレッチを行ってください。

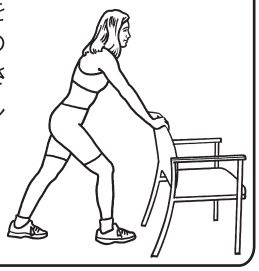
1. 太もも前側のストレッチ

1. 手を壁またはイスなどにつきます。
2. 左足で立ち、右足を体の後ろで右手に持ちます。
3. 直立の姿勢を保ったまま右足を上に上げます。
4. 20 秒から 30 秒止めます。
5. 反対の脚も同じようにストレッチしてください。



2. ふくらはぎおよびアキレス腱のストレッチ

1. 手を壁またはイスなどにつきます。
2. つま先を床と平らな状態で右足を前に出します。
3. 右膝を曲げると同時に上半身を前に倒します。曲げた膝が足の指より前に出ないようにしてください。このとき、左脚はまっすぐにして足は床につけたままにします。
4. 20 秒から 30 秒止めます。
5. 反対の脚も同じようにストレッチしてください。



3. 二の腕のストレッチ

1. 右のわきの下から右腕を頭の上に伸ばします。
2. 右腕をひじから曲げて右手が首の後ろにくるまで下げます。
3. 左手で右ひじを持ち気持ちがいいと思うところまで後ろに引っ張ります。
   そのまま 20 秒から 30 秒止めます。
4. 反対側も同じようにストレッチしてください。

4. 背中のストレッチ

1. 足を肩幅の広さに開いてください。
2. 上半身を腰から曲げます。
3. 腕をカラダの前にだらりと伸ばして、できる限り前かがみにします。
4. そのまま20秒〜30秒止めます。

5. ひざのストレッチ

1. 右足を前に伸ばし、その足裏を床に付けてつっぱるようにしてください。
2. 両手を太ももに軽く当て、後方の足を曲げ、右脚の太ももの裏側が伸びる感じになるまで、前方にかがんでください。
3. そのまま 20 秒〜 30 秒止めます。
4. 反対の脚も同じようにストレッチしてください。

6. 腰、ヒップ、および腹部のストレッチ

1. 仰向けになって、片方の足の膝を曲げます。
2. 両肩を床面につけたまま、膝を手でつかみ、上半身の方に引きつけます。
3. そのまま 20 秒〜 30 秒止めます。
4. 反対側も同じようにストレッチしてください。

7. 太もも内側のストレッチ

1. 両足の裏が合わさるように床に座って足を曲げてください。
2. 肘を膝に置いて、ウエストを起点に前にかがみます。
3. そのまま 20 秒〜 30 秒止めます。

8. 腕のストレッチ

1. つま先を前に向け、膝を軽く曲げた状態で立ってください。
2. 腕をだらりと下げ、胸を広げるようにして、肩を後方へ引きます。
3. 肘をわずかに曲げて両手を後ろで握り、手を上の方へ引き上げていきます。
4. そのまま 20 秒〜 30 秒止めます。

Leg Magic Exercises

レッグマジックXのエクササイズ

レッグマジックXの魅力は、なんといっても、1セットたったの60秒、自分のペースでエクササイズするだけという、そのシンプルさです。朝、昼、晩、エクササイズの気分になったら、ペダルに足を乗せ、ハンドルバーを握り、左右の足をリズミカルに開閉しましょう。太ももの外側、内側、ヒップそして腹筋まで鍛えられるのが、感じ取れるはずです。

■開始時の姿勢

1. ペダルをそれぞれレールの中央にそろえてください。
2. 両手でハンドルバーをしっかり握り、左足を左のペダルの中央に置きます。(図1)
3. 体重をゆっくりと左足にかけ、バランスに注意して、右足を右のペダルの中央にのせます。(図 2)
4. 足が中央から等距離になるようにして、バランスを取って立ってください。
5. 図 2 のように正しい直立の姿勢を保ち、両手は軽くハンドルバーに置きます。前かがみになったり、手をハンドルバーに押し付けないでください。

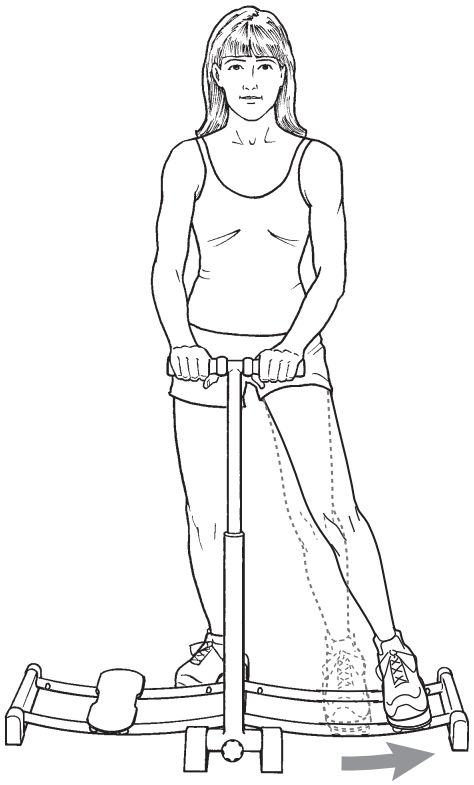


図 1

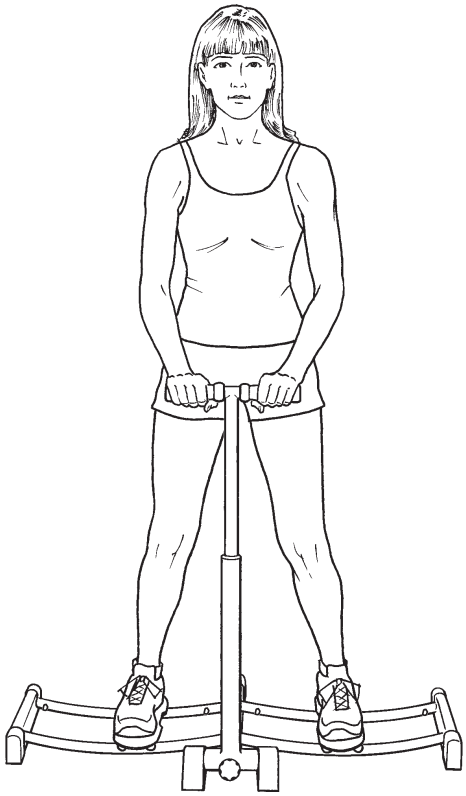


図 2

⚠ 注意

●靴底に滑り止めがついている運動に適した靴を使用してください。また、靴ひもがある靴はひもをきちんとしめて使用してください。

■レッグマジックXの基本エクササイズ

1. 滑らかに足を開き（図3）、閉じてください（図 4）。

※左右のレールについている**ストッパーにペダルが当たらないように**足を動かしてください。ペダルがストッパーに当たると、器具の破損やヒザなどへの衝撃の原因となります。

2. 正しい姿勢を保ち、必要に応じて休憩をはさみながら、この運動を 60 秒間繰り返してください。

※60 秒は目安です。無理をせず、自分のペースで運動を行ってください。

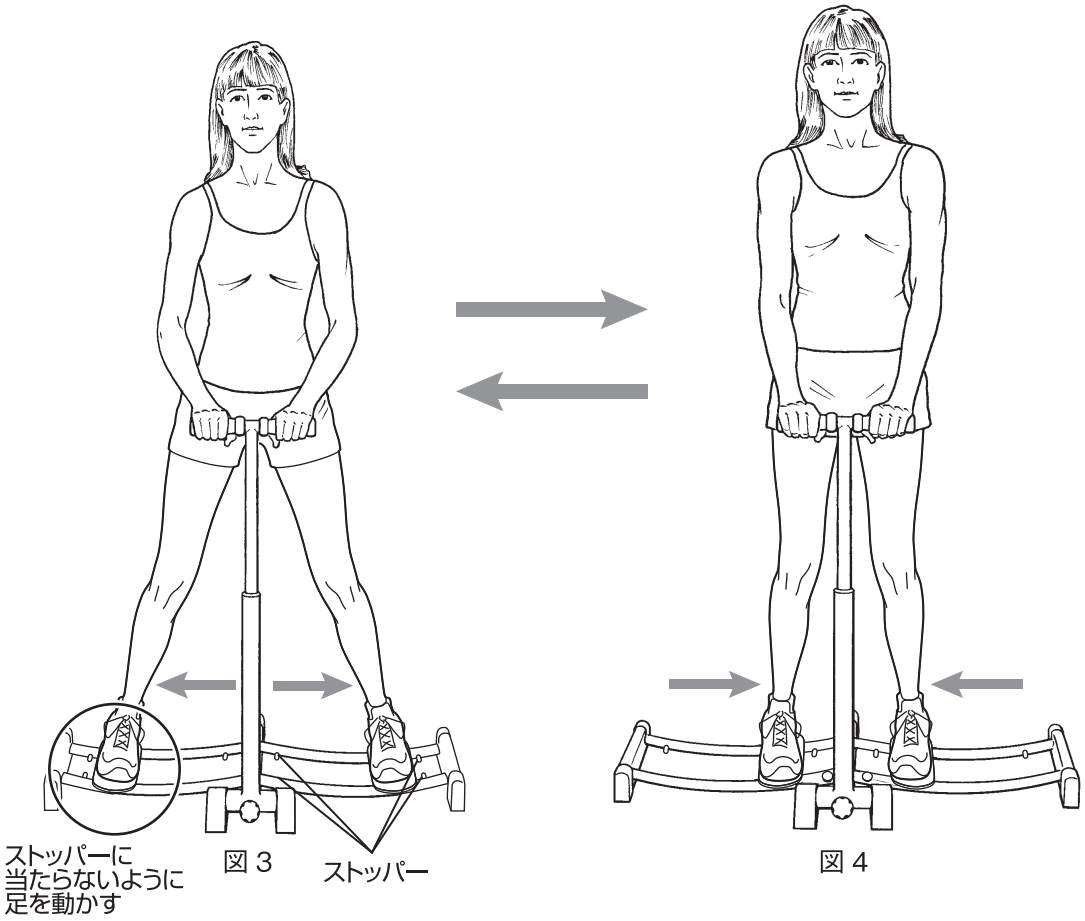


図 3　　図 4

⚠ 注意

●ハンドルバーに体重をかけないでください。器具の故障およびケガの原因となります。

でもレッグマジックXのエクササイズは、これだけではないんです。

次のページへ

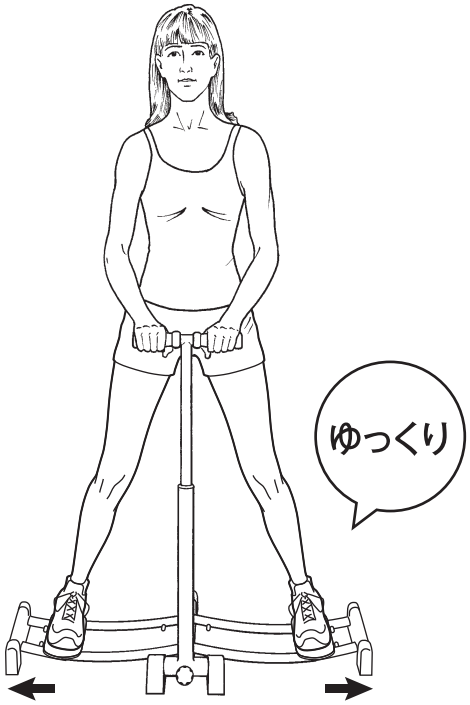
Isometric Training

スプリングを用いたエクササイズ

ペダル裏（外側および内側）にあるスプリングの反発を利用したエクササイズです。

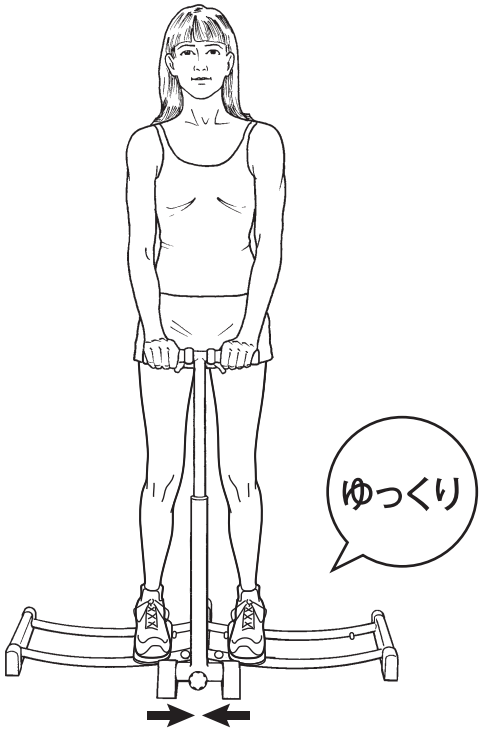
■外側のスプリングを用いたエクササイズ

1. ペダルが外側のストッパーにゆっくり当たるまで、足を開きます。
   ※ストッパーへはゆっくりと当ててください。器具の故障やヒザなどへの衝撃となります。
2. 足を内側に戻そうとするスプリングの反発力を意識しながら、さらに外側に足を開きます。
3. 外側に足を開いた状態で数秒間静止します。
4. 足を1. のストッパーの位置まで戻し、この動きを繰り返します。



■内側のスプリングを用いたエクササイズ

1. ペダルが内側のストッパーにゆっくり当たるまで、足を閉じます。
   ※ストッパーへはゆっくりと当ててください。器具の故障やヒザなどへの衝撃となります。
2. 足を外側に戻そうとするスプリングの反発力を意識しながら、さらに内側に足を閉じます。
3. 内側に足を閉じた状態で数秒間静止します。
4. 足を1. のストッパーの位置まで戻し、この動きを繰り返します。



⚠注意

●ストッパーへ勢いよく当てないでください。器具の故障およびケガの原因となります。

Increasing the exercise load

エクササイズの負荷を上げよう（負荷調節ブロック：別売）

負荷調節ブロックを取り付け、レールの傾斜を大きくすることで、エクササイズの負荷が驚くほどアップします。下半身をより効率的に引き締めて、ワンランク上の美脚を目指しましょう。

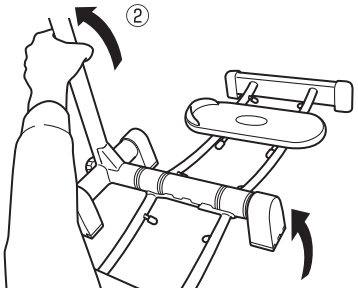
⚠ 注意

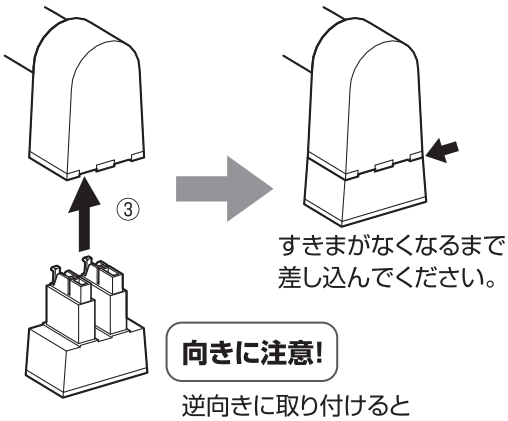
- ●レッグマジックXをはじめて使用される方は、いきなり負荷を上げないでください。レッグマジックXに慣れて負荷が足りない時に取り付けてください。
- ●器具のまわり最低1メートル四方には何もないことをご確認ください。
- ●ブロックは3つとも取り付けてください。高さが異なる場合、ケガ、故障の原因になります。
- ●ブロックを取り付ける時は、指や手が挟まれないようにご注意ください。
- ●エクササイズを始める前に、ブロックがしっかりはまっていることを必ずご確認ください。

■負荷を上げる時

1 負荷調節ブロック（後側）を取り付ける

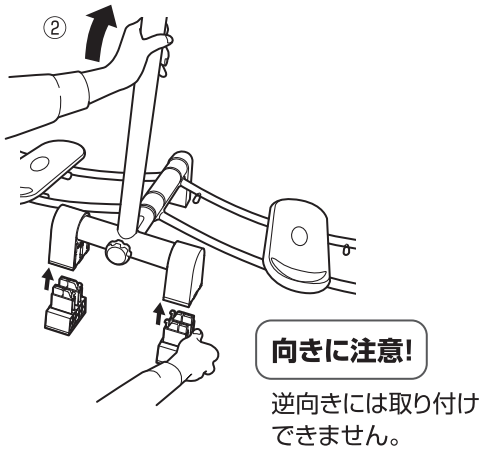
①レールの後ろにかがみます。
②片手でフロントポールを握り、前側に少し倒します。
③もう片方の手で高さ調整ブロックを後キャップに差し込みます。
※外れないようにしっかり奥まで差し込んでください。





2 負荷調節ブロック（前側）を取り付ける

①レールの前にかがみます。
②片手でフロントポールを握って持ち上げ、後側に少し倒します。
③もう片方の手で左右の前キャップに負荷調節ブロックを差し込みます。
※外れないようにしっかり奥まで差し込んでください。



3 ブロックの状態を確認する

エクササイズを始める前に、ブロック（前側、後側）の底面が床と完全に接しているかを確認します。バランスが悪い場合は、固定ノブをゆるめ、ブロックの底面が床と完全に接するように、ブロックの向きを調節してください。

- ●取り付けたブロックは、強く引き抜くことにより取り外しできますが、ひんぱんに付けたり外したりすると、ピン折れなどの故障の原因となります。

レッグマジック燃焼カウンター / 健康歩数計（別売）

エクササイズ回数や消費カロリーを計測できる便利なカウンターです。自分の頑張りを記録したり、計画を立てやすいので、より充実したエクササイズライフを送れるでしょう。また、ベルト、パンツの上、シューズやソックスにクリップ止めができるので、カンタンに使用できます。

使用方法

カウンターの左下側にある⑧絶縁タブを引き抜いてください。画面は「12:00A」を表示します（絶縁タブはこれ以降必要ありません）。
電池を入れるとカウンターとしてすぐに使用できます。下記の設定を行えば、さまざまな機能を使うことができます。

1）時計の設定

1. MODE ボタンを押し、時計モード（「:」が点滅している画面）にします。
2. SET ボタンを“時間”表示（「12:」の数値）が点滅するまで 2 秒以上押します。
3. ADJ ボタンで“時間”を合わせ、SET ボタンを押して決定してください。続いて“分”表示（「:00A」の数値）が点滅します。
   ※ADJ ボタンは数値を大きくすることしかできません。
4. ADJ ボタンで“分”を合わせ、SET ボタンを押して決定します。

2）体重・歩幅の入力

消費カロリー値計算のため、歩幅と体重を入力します。

1. まず歩幅を計ります。歩幅は 10 歩歩き、その距離をセンチメートル単位で測定してください。その数値を 10 で割り、1 歩あたりの平均歩幅を算出します。
   ※例えば、10 歩で 800cm（8m）なら、800÷10＝80cm が 1 歩の歩幅となります。
2. MODE ボタンを押し、回数モードにします。SET ボタンを長押し（3 秒程）し、画面に“KG”（キログラム）と“CM”（センチメートル）を表示させてください。

3. “KG”の数値が点滅していることを確認したら、ADJ ボタンを押して体重（30 ～ 150）を入力します。
4. SET ボタンで決定すると、“CM”の数値が点滅します。ADJ ボタンで①の歩幅（30 ～ 99）を入力してください。

3）リセット

回数、換算距離、カロリーの値をリセットします。

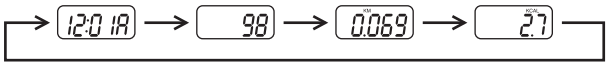
1. MODE ボタンで、回数モードにします。
2. ADJ ボタンを 2 秒以上押すと、回数が 0 に戻ります。すると、同時に換算距離とカロリーも 0 になります。

※時計、体重、歩幅は電池が消耗したり、取り外されるまでリセットされません。

①液晶ディスプレイ

②MODE ボタン

時計→回数（歩数）→換算距離→消費カロリーの順に表示モードが切り替わります。



③SET ボタン

時計、体重、歩幅の数値を設定します。

④ネジ

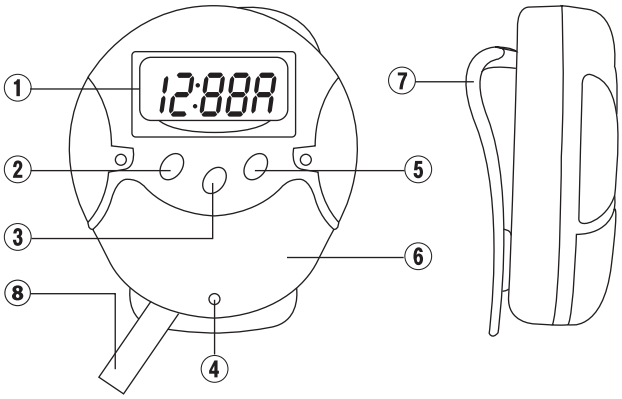
⑤ADJ ボタン

時計以外の数値をリセットします。また、時計、体重、歩幅の数値を設定します。

⑥電池ふた

⑦ベルトクリップ

⑧絶縁タブ



機能:

●時計（12時間表示または24時間表示）

※ADJボタンを押すと、12時間表示と24時間表示が交互に切り替わります。
※12時間表示に設定すると、数値の右側に午前なら“A”、午後なら“P”を表示します。

●回数カウンター（1−99999）

●換算距離カウンター（0.001−99.999）

※単位はキロメートル（“KM”）

●消費カロリーカウンター（0.1—9999.9）

※単位はキロカロリー（“KCAL”）

●電池の交換

1. 電池ふたからネジを外します。
   ※ご購入時に、電池 2 個が付属しています。右側はスペア電池です。
2. 左側の電池を外し、右側のスペア電池を入れてください。
3. 電池ふたを取り付け、ネジでとめます。

⚠ 注意

- カウンターは、水、液体、火気に近づけないでください。
- 電池ふたのネジはしっかり締めてください。
- カウンターを硬い面に落とさないように気をつけてください。
- 液晶画面が消えたり、不安定な表示になった場合は、電池を交換してください。
- 電池は子供の手の届く所に置かないでください。
- 付属の電池は動作確認用です。動作しない時や動作が不安定な時は、新しい電池（LR-44）をお買い求めいただき、交換してください。
- 電池の廃棄は、地域の行政、自治体の指示に従い適切な方法で行ってください。

After-sale service

アフターサービス（必ずお読みください）

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、巻末にご案内している連絡先にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

故障かな?と思ったら、使用を中止し、巻末にご案内している連絡先に修理をご依頼ください。

■修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代です。

◎技術料

故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。

◎部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

※レッグマジックXのお買い上げ明細書は、お手元に保管していただきますよう、お願いいたします。

保証書

exabody®

この度は当社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この保証書は、保証期間中に故障が発生しました場合には、下記の無料修理規定にしたがって無料修理を行うことをお約束するものです。
この製品が、万一保証期間内に故障しました場合は、エクサボディ カスタマーサービスセンターにご連絡願います。
保証期間内に限り無料にて修理をさせていただきます。（ご返送の際に発生する送料はお客様のご負担となります。）
※修理をご希望される場合、本書とレッグマジックXのお買い上げ証明（お買い上げ明細書、レシート、領収書など）の提示が必要となりますので、保証書とお買い上げ証明を大切に保管してください。

【品名:レッグマジックX】

お客様ご氏名:　　様

お客様ご住所:　〒

お客様電話番号（購入時）:

ご購入日:　　年　　月　　日

保証期間: ご購入日より　**1年間**

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な点がありましたら下記の当社カスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

無料修理規定

1. 取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で故障した場合は保証期間内に限り無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。

（イ）本書の提示がない場合。
（ロ）お買い上げ証明がない場合および本書の字句を書替えられた場合。
（ハ）使用上の誤り、または不当な修理・改造による故障および損傷。
（ニ）お引渡し後の輸送・落下・水ぬれ等による故障および損傷。
（ホ）火災・公害・異常電圧および地震・落雷・風水害・その他の天変地異による故障および損傷。
（ヘ）過酷な条件のもとで使用されて生じた故障および損傷。
（ト）故障の原因が本機以外にある場合。
（チ）付属品等の消耗品の交換。
（リ）車輌船舶などに搭載されて生じた故障および損傷。
（ヌ）一般家庭用以外の用途（業務用など）で生じた故障および損傷。
（ル）取扱説明書に記載された「安全のご注意」を守られない場合の故障。

3. 直接修理窓口へ送付した場合の送料等や出張修理を行った場合の出張料等は、お客様の負担となります。
4. 消耗品は保証対象外となります。
5. 本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いかねます。
6. 保証に関して不明の点がありましたら、当社カスタマーサービスセンターに　お問い合わせください。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。
8. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

アフターサービス

1. 保証期間経過後の修理については、ご希望により有料で承ります。
2. 当社は、補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品を保持するために必要な部品です。

お問い合わせ先

エクサボディ カスタマーサービスセンター

☎0120-400-962

[E-mail]store@exabody.jp

受付時間　午前9時～午後9時（年末年始を除く）

exabody® CHANGE YOUR LIFE

輸入/販売元
株式会社 オークローンマーケティング
〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜1-13-3
NHK名古屋放送センタービル14F
exabody.jp

《お問い合わせ》
レッグマジックXについてのご質問は右記の「カスタマーサービスセンター」までお問い合わせください。

エクサボディ カスタマーサービスセンター

0120-400-962

受付時間
午前9時～午後9時
（年末年始を除く）

※おかけ間違いのないよう番号をご確認ください。**[E-mail]store@exabody.jp**

24時間･365日受付

輸入/販売元

exabody®
CHANGE YOUR LIFE

株式会社 **オークローンマーケティング**
〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜1-13-3
NHK名古屋放送センタービル14F
exabody.jp

エクサボディ
モバイルサイトへ
アクセス

JDMA®
公益社団法人日本通信販売協会会員

正規輸入販売元 エクサボディは「レッグマジックX」の正規輸入販売元です。

LGMX220208T1-05